



ROTARIANS  
UNITED IN SERVICE  
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン  
奉仕に結束  
平和に献身



会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員 79 名 出席 53 名 出席率 82.81% 前回出席率 84.38% 修正出席 61 名 確定出席率 95.31%

### 会 長 報 告

吉野 勲 君

#### 1. 理事会報告

本日第3回目の理事会を開催いたしましたのでご報告致します。

(1) 年次大会 9月26日・27日 於：会津若松市  
当クラブ参加予定者

吉野 勲 君 . 吉野 英子 様  
板垣 広志 君 . 関原 亨司 君  
布施 隆夫 君 . 山口 篤之助 君  
市川 輝雄 君 . 高橋 良士 君  
高橋 多恵子 様 . 松田 士郎 君  
佐藤 元伸 君 . 新穂 光一郎 君  
佐々木 喆彦 君 . 佐藤 衛 君  
若生 恒吉 君 . 秋野 忠 君  
藤川 享胤 君 以上 17 名

なお、関原亨司君を団長に決定いたしましたので、よろしく願います。

(2) 酒田東R.C創立総会 本日 於：酒田リッチ  
お祝金として1万円決定 会長・幹事出席

(3) ガバナー公式訪問 (庄内分区) 合同懇親会  
9月5日 於：酒田 会長夫妻出席

(4) 第253地区クラブ拡大会議  
9月5日 於：天童 幹事出席

(5) 荘内日報社より広告掲載の依頼  
1万円にて承認

(6) 鶴岡東仮クラブ創立総会の祝金  
3万円にて承認

2. 先週の公式訪問例会では志藤ガバナーを迎え、引続き第1回クラブ協議会と、各委員最さんにはご苦労様でした。お蔭様でガバナーより、すばらし

い活気にみちたクラブであるとの講評を頂き、先づは一つの大きな行事を終えた感じをしております。続いて、志藤ガバナーより手紙を戴いておりますのでご紹介申し上げます。(略)

3. 姉妹クラブの鹿児島西R.Cよりお便りが入っております。今年度創立25周年だそうですが、別に記念式典等々の行事は予定していないと云う事であります。(書面略)

### 幹 事 報 告

板垣 広志 君

#### 1. 鶴岡東仮クラブ創立総会ご案内

日 時 9月16日(水) 午後5時30分  
場 所 グランド エル・サン  
登録料 5,000円

当クラブ15名の出席要請が来ておりますので、ご希望の方は事務局迄。

#### 2. 例会変更のお知らせ

余目R.C 座禅会の為  
日 時 9月11日(金) 午前6時  
場 所 余目町家根合 松岩寺

#### 3. 活動計画書到着のお知らせ

遊佐R.C 酒田R.C

#### 4. R.I ニュース到着

#### 5. 67国体の実行委員会より会長宛委員委嘱状到着

### 委 員 会 報 告

#### ロータリー財団奨学生オリエンテーション報告

カウンセラー 新穂光一郎 君

日 時 8月30日(日) 午後1時  
場 所 福島県 ホテル辰巳屋

庄内空港の建設を推進しましょう

財団奨学生合格予定者の会合が志藤ガバナー、田中財団委員長始め25人の出席者で、1時間半の予定が2時間20分の間で開催された。やはり今後によくの問題を拘えているせいもあって、熱心に質問が繰返された。

○重要なポイントとして

1. カウンセラーは合格予定者にとって渡航前、中、後においてもその生活・教育についての大切な相談者であるので、何事も話を通じておくように。
2. TOEFL (主なる言語が英語でない国の生徒の英語のテスト) が550点以下では不合格になる場合もある。
3. 希望する大学には本人が積極的にアタックする。
4. 奨学金は具体的にいくらと明示は出来ない。
5. 合格証が来たら、早目にR.I財団管理委員会とコンタクトをとる。

### 広報委員会

矢部 晋君

第253地区広報委員会より「ガバナーのお願い」が配付されましたので、掲示等活用につきよろしくお願いたします。

### 出席委員会

佐々木喆彦君

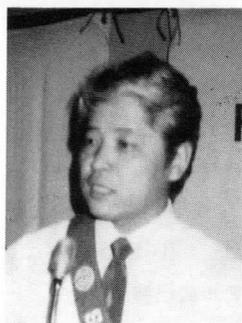
○年間皆出席 14年間皆出席 小松廣穂君

### プログラム委員会

《新入会員スピーチ》

## 手術結果からみた胃集検

齋藤 寿一君



消化科の癌について主にやってまいり、今年の3月に成人病検診従事者指導講習会庄内地区研修会の際、講演をいたしましたので、その時のスライドを使ってお話をさせていただきます。

1年間皆出席 忠鉢 徹君

- 8月100%以上出席 5名
- 225% 張 紹淵君
- 150% 新穂光一郎君
- 125% 小池 繁治君
- 高橋 良士君
- 若生 恒吉君

○8月100%出席 46名

秋野・阿蘇・藤川・布施・平出・飯白・石川・石黒・板垣(広)・市川・飯野・黒谷・小松・三井(賢)・三井(健)・毛呂・迎田・松田・皆川・村中・中江・中野・中沢・笹原(桂)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・菅原・鈴木(弥)・荘司・佐古田・関原・庄司・佐々木・斎藤(昭)・斎藤(庄)・丹下・鈴木(肇)・塚原・忠鉢・富田(孝)・碓氷・山口・吉野・笹原(信)

### 親睦活動委員会

丹下誠四郎君

○9月会員誕生

上野 三郎君・小池 繁治君  
本山 弥君・加藤 賢君

○9月奥様誕生

三井 糸様・本山京子様  
三井 順子様・関原秋子様  
忠鉢 泰子様

(1) はじめに

山形県における胃癌検診も現在では定着し、大きな効果が認められるようになった。この問題に関しては、県成人病センターを中心に分析、報告が行われているが、今回は当院における入院胃癌症例を対象に、手術結果を通して若干の検討を加えた。

(2) 対象

検討対象は当院における昭和60年1月より昭和

61年12月までの入院加療胃癌症例とした。胃集検及び人間ドックで発見された症例を集検群とし、その他の方法で発見された症例を非集検群とした。集検群が33例、非集検群が89例であり、合計122例であった（#1）。

#1. 胃癌症例（60.1～61.12）

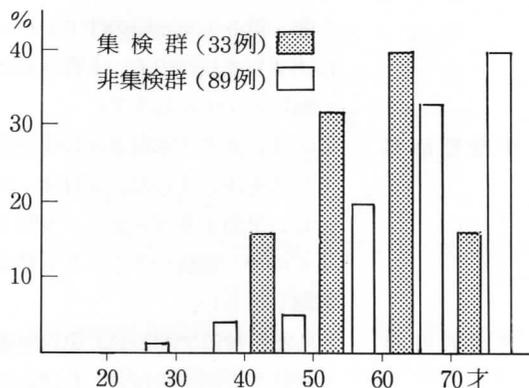
集検群 (ドック含)	33例	切除不能	0例
		切除	33例
非集検群	89例	手術不能・拒否	5例
		切除不能	5例
		切除	79例
合計			122例

(3) 結果

イ) 年齢分布：加齢と共に症例数は増加するが、集検群では70才台で著明に減少するのに対し、非集検群では70才台で最も多い症例数であった。

(#2)

#2 胃癌症例の年齢分布



ロ) 自覚症状：自覚症状は当然、集検群では少ないが、20%の症例では上腹部不快感、腹痛などの症状が認められた。非集検群で自覚症状のなかった症例は、他疾患で受診中に全身精査の一つとしての検査で発見された場合と、何らかの健康診断で発見された場合であった（#3）。

ハ) 切除率および手術々式：手術々式は胃全摘術が最も多く、次いで胃全摘であった。胃部分切除はすべて姑息の手術となったため、主病巣のみ切除したものである。開腹手術を施行した中で、切除不能であったものは5例で全例非集

検群であった（#1、4）。

#3 発見動機と自覚症状

集検群	精査時自覚症状 無 79%	有 21%
0		100%
非集検群	自覚症状あり受診 90%	*#

\* 健康診断の目的で 4.5%  
# 他疾患受診中に 5.5%

#4 手術術式

幽門側胃全摘	88例
噴門側胃全摘	1
胃全摘	11
ポリープ切除	2
胃部分切除	10
バイパス手術	2
胃瘻造設	2
試験開腹	1

計 117例  
(切除率 96%)

(中略)

(4) まとめ

- イ) 非集検群で最も多頻度の70才台に対する集検受診機会の増加をはかる必要がある。
- ロ) 集検群でも20%の症例で自覚症状を有していた。
- ハ) 集検群では切除不能例がなかったが、9%（3例）で非治癒切除であった。
- ニ) 集検群に比し非集検群でより進行した胃癌症例が多かった。早期胃癌の頻度は集検群で67%、非集検群48%であった。
- ホ) 今後の問題として受診者の固定化に対する対策を図る必要がある。また術後胃癌例が増加しつつあるため、術後胃に対する集検検査方法の対策が必要である。
- ヘ) 精度管理の徹底を図り、少なくとも集検群の非治癒切除症例の根絶を目指す努力が必要である。

# コラムはぐるま

佐々木喆彦 君

## ◎ 入るところは 出るところ

駅前に再開発ビルとかいうビルができた。こゝ数年我が町を訪れたことがなかった人には、これまでとは全く違った町の顔を見せてくれる。今のところは、全面オープンではなく、家賃が高いとかでテナントが恐れをなし、今のところ片肺開店とかで、行政の見通しの甘さを声高に指摘する向きもあるとかのようである。色々と問題のあった駅前広場のシンボルも無事公開されたが、その裏では半ば強制ともいえる寄付の集め方に、特に近隣の商店・事業所では頭をかゝえたという話もあるのだそうである。

稲束を担いだ親子の農民の姿が、我が町のシンボルなのだそうだが、その可否は措くとして、誰が作ったものなのか、御本人は担いだことはないのだろうか。私は大学では農学部であったので、随分と稲を担がされたが、大抵は稲穂は後ろにして担ぐ。稲穂を前にしてはとても担げたものではない。

農業を中心とする町のシンボルというが、行政が形だけにとらわれて、本当の農業を知らない見本を麗々しく天下に公表しているようなものである。

そんな騒ぎに少し影が薄くなったか、こゝ暫く庄内空港についての論議が聞かれない。

毎日の新聞には、私のように田舎に住んでいても沢山のチラシが入ってくる。週末という言葉がはやるようになって、金曜日は特に多い。

庄内空港が出来れば、この地方の特産品である砂丘地の農産物が、他の地方に沢山出荷できて、新しい産業の開発とともに、経済の活性化につながると宣伝されているが、スーパーのチラシには、特産品である筍のメロンが、北海道から、鳥取から、関東から安い値段で入荷したり、シーズンでありながら庄内産を押しつけるばかりに大書されている。桃でもイチゴでも皆同様である。

空港が出来るといふことは、この現象に更に拍車がかゝることである。こちらから出せるということ、他からも入るといふ事である。出す事ばかり考えて入る事を知らなければ、対日包括貿易法案に似て、かえっておかしなことになりかねない。

(62.7.27記)

## これからのプログラム予定

- 9月 8日 ゲストスピーチ  
NHK技術部長 岡 重雄 様
- 9月 22日 ゲストスピーチ  
「I.A.Cの年次大会報告」  
鶴工 斎藤 弥三郎 君
- 9月 29日 ゲストスピーチ  
加藤絃一事務所 森田 秘書
- 10月 6日 会員スピーチ 佐々木喆彦 君

## スマイル

- 佐々木喆彦君 昨日、上野会頭と共に山形へ行った際、第3テレビ局の件でテレビに出演しましたので、上野さんと一緒にスマイルします。
- 小池繁治君 この度、ダイワ家具さんの庇を借りて店を出しました。5日オープンし、夕刻よりパーティーを開きますのでご都合つきましたら是非お越し下さい。
- 菅原辰吉君 8月28日秋田で開かれた第14回東北総体で表彰を受けました御礼申し上げます。
- 小松廣穂君 出席委員会のご好意で今年もハンカチを納入させていただきました。

## ビジター

なし

## お詫びと訂正

第1420回例会会報のスマイル欄で早坂徳治君を早坂徳四郎君と間違えて掲載致しました。お詫びして訂正致します。